

令和5年度 議会運営委員会行政視察報告

議会運営委員会

委員長 樋口 博務

副委員長 大橋 一久

1. 日程

令和5年 10月30日 愛知県知立市
10月31日 愛知県岩倉市
11月1日 愛知県豊山町

◎樋口 博務委員長 ○大橋 一久副委員長

山田 宗委員 田中 雅史委員 佐藤 俊夫委員 森山 一理委員

随行：坂井 恵里 議会事務局長

2. 視察1 愛知県知立市

市の概要 人口 72,228人 世帯 33,325世帯 高齢化率 20.4% 面積 16k㎡

予算 一般会計予算 248億円 特別会計と企業会計を含めると 407億円

経済 西三河地方で自動車工業が盛んである。

主な工業として、FUJI 本社、日本特殊塗料愛知工場 フタバ産業知立工場

ブラザー精密工業本社・工場

460事業所

交通 国道1号、国道23号、国道155号等の幹線道路が走っており、鉄道も名鉄名古屋本線と名鉄三河線がそれぞれ通っており、知立駅で交差する。

議会 定数20名 うち女性2名

直近の令和4年8月7日施行の選挙は無投票

常任委員会 企画文教委員会（7名）市民福祉委員会（7名）

建設水道委員会（6名）予算・決算委員会（20名）

議会運営委員会（6名）

特別委員会 知立駅周辺整備特別委員会（10名）

議会改革特別委員会（10名）

各派代表者会議（6名）市議会だより編集委員会（10名）

質問形式は、一問一答方式（H21.12導入）、反問権あり（H23.12導入）

視察項目

・議会モニター制度

知立市議会の機能強化の一環として、令和3年度より議会モニター制度を導入。議会モニターは、議会本会議・委員会等を傍聴し、議会運営に関する意見を提出したり、議会報告会や市議会だより、市議会ホームページに関する意見提出、アンケートへの回答、年4回程度の議会との懇談会へ出席する。

モニター定員は7名。うち3名を公募、他4名を商工会議所やライオンズクラブ、PTAなどから選出。謝礼はなし。令和5年度の3名の公募に対し応募は3名。

・議会報告会

平成24年2月から、定例会ごとに議会報告会を開催。当初は100名を超える参加者がおられ、市民からも評価があったが、年々減少していく。そのより良い改革として、令和4年からは、委員会座談会を設置。委員会毎のテーマで、市民の方との対話を行う。テーマが決まっており、市民の方々からも分かりやすいとの声。また、ZOOMを使用し、オンラインでの参加も受け付けており、若い方も参加しやすくなっている。多くの方が参加できるように土曜日の日中に行うようにしている。

・政策提言

平成26年から議会は、市政に対し政策の立案及び提言の強化を図るため、政策討論会を開催するとしたが、会派主体としたため、意見がまとまらず機能しなかった。その間、会派横断のプロジェクトチームを作り、協議を重ね、平成28年に政策提言が行えた。令和3年からは、常任委員会からの政策提言とし、委員会で年間テーマを決め、一年間をかけ所管事務調査、行政視察を行い委員会として政策提言書をまとめ、市長に提出をしている。

・高校生議会

令和3年度より、高校生議会を開催。市内の3つの学校と行う。第二回は高校生議員と市議会議員が5つの委員会に分かれ、各委員会に付託されたテーマについて調査・協議（意見交換）を行い、その内容を提言としてまとめた。年一回開催している。

・本会議におけるスクリーンへの資料提示

知立市議会では、すべての本会議資料を告示日にホームページに掲載をし市民に公開している。令和4年度からは、傍聴者への紙での資料配布貸し出しをやめ、議会にスクリーンを設置し、資料の提供方法を変更した。

視察 2 愛知県岩倉市

市の概要	人口 47,761人 世帯 22,254世帯 高齢化率 25.7% 面積 10k㎡ 名古屋市のベッドタウン
予算	一般会計予算 164億円 特別会計企業会計を含めると 285億円
経済	石塚硝子本社 キューピー工場 杉山工業 事業所は 283事業所
交通	名古屋鉄道 国道 155号が通る
議会	定数 15名うち女性 6名 常任委員会 総務・産業建設常任委員会（7名） 厚生・文教常任委員会（7名）財務常任委員会（14名） 特別委員会 議会基本条例推進協議会（15名） 公共施設再配置検討協議会（15名） 議会広報委員会（8名）政治倫理審査会（7名）

視察項目

・議会サポーター制度

平成30年度より「岩倉市議会サポーター」を設置する。
募集方法は、無作為に市民500名を抽出し、応募を募る。

○サポーター制度の運営状況

年度	人数	平均年齢	男：女	無作為：公募	再任	サポーターの声
平成30年度	22	65	15：7	9：13	—	75
令和元年度	18	58	12：6	11：1	6	26
令和2年度	8	67	6：2	—	8	15
令和3年度	17	64	10：7	13：1	3	11
令和4年度	22	69	13：9	12：0	10	26
令和5年度	24	55	17：7	—	8	11

○サポーターの年齢構成

	10～20代	30代	40代	50代	60代	70以上
男	0	2	5	1	5	4
女	0	3	1	2	0	1

人数は100以内としているが応募は、上記の状況。

サポーターは、本会議や委員会を傍聴し、気づいた点を意見提言として、「市議会サポーターの声」として提出をする。回数や内容に制限はない。市政や議

会運営への提言や、市内の整備してほしい事やまた、議員の一般質問に対しての意見も上がる。すべて議会として返答を行っている。

・ふれあいトーク（議会報告会及び意見交換会）

平成23年より、年2回の報告会を行う。（令和2年度から令和4年度はコロナ禍の為ホームページを活用した意見募集とした）

意見交換会として各種団体の市民活動団体や市議会サポーター等を行う。令和4年度は、延べ11回参加者99人を行う。30歳以下の若者や外国人ママさん、町内会等を行う。

ふれあいトークで出された意見は、集約し、議員が取り組むこととしている。

2月は予算案について市民の方との意見交換を行っている。議案配布後、内容をまとめ、議会初日までに市民の方と意見交換を行う。主に新規事業等、項目を絞り市民の方とトークを行う。出された意見を審議に反映をしている。

また、ホームページからも新年度予算事業について意見を募る活動を行っている。

- ・サポーターから寄せられた声、ふれあいトークで出された意見、提言に対し、回答を出すために、議会内での意見集約し回答をされている。

視察3 愛知県豊山町

市の概要	人口 15,908人 世帯 7.169世帯 高齢化率 22.1% 面積 6k㎡
予算	一般会計予算 84億円 特別会計を合わせると113億円 普通交付税不交付団体
産業	県営名古屋空港（豊山町の面積の1/3を占める） 三菱重工業名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場 商業施設としてエアポートウォーク名古屋
議会	定数10名 うち女性2名 常任委員会 総務文教委員会（5名）福祉建設委員会（5名） 特別委員会 予算決算特別委員会（9名）

視察項目

・一問一答方式

議会での一般質問は、一問一答方式で行われている。以前、一問一答から一括質問方式としたが、再び一問一問方式とした。その経緯を知りたがったが、当時を知る議員がいないとの事で回答を得られず。現在の一問一答方式で、明確な質問と答弁が得られスムーズに行われているとの事。

また、質問作成段階より、当局との事前ヒヤリングを行っている。質問の意図趣旨を伝え、また、当局からも実現可能かどうか事前にすり合わせが行えている。

質問通告にあたり、数値等を質問する場合は、質問内容に関連するものに限定し、事前に通告又は資料請求を行っている。

質問時間は60分とし、質問回数の制限はない。質問者は1回目から質問席で行い、答弁者は1回目から自席で起立して行っている。

・反問権について

答弁者に、質問の論点・争点を明確にするため反問権が与えられている。反問は、一つの質問事項に対し原則一回とされている。反問権を行使する場合は、挙手し「議長、反問を行います」と告げ議長の許可を得る。

議長は、反問権行使の申し出があった時は、「許可します」と告げ、発言を許可することが出来る。

<所感>

知立市も岩倉市も議会改革に真剣に取り組んでいる。近いため、議会改革ランキングを争っている。また、常に不具合があれば、その改善改良へ向けて取り組んでいる。議員も前向きに常に行動を行っている。半面、直近の知立市議会選挙が無投票だったように関心が高まる事とは比例はしていない。

また、一般質問もより議論が深まるためにも、一問一答方式及び反問権について、さらなる研究をすすめていけるとよいと思う。